

碩 心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可
神奈川 碩 心 会 発 行

6年 返葉大 (合)	8月 地地地 地区区 計	現在 地区区 計	員数 185名 209名 43名 437名	6年 根編 中	8月 岸 村	(265号) 行 集 岳 岳	者 萃 者 愛
------------------	-----------------------	----------------	-----------------------------------	---------------	--------------	----------------------------	------------------

九月の行事

◎碩心会秋季審査会

日時・9月4日(日)10時より

場所・逗子市立図書館ホール

◎第2回神奈川地区大会

日時・9月18日(日)

場所・海老名文化会館

碩心会 常任理事会ひらかる

7月29日(金)7時より、六代御前社務所に於いて右会がひらかれ、左記議題に付き、討議検討されました。

(1) 平成七年度初吟会について

右会場のピーチセンターが取りこわされることになり、隣りの逗子会館を下検討し計った結果、諒承され使用することに決定。

(2) 皆伝会の今後の進め方について

総務部長と、三地区の皆伝会幹事6名とで来年に間にあうよう検討する。

(3) 総務部主管事項についての説明確認

別刷プリントにより説明。

(入退会届出は庶務部、松井正岳方へ)

(4) 各部主管事項の確認整理

各部の役割事項を、各部長は八月末日迄に総務部へ提出する。

碩心会の業務分掌の細則を総務部で整理してから出す。

(5) 副部長の活用について検討

役割分担して副部長を活用するように。

(6) その他

イ・教務部よりの提案

ロ・各部の連絡方法について検討

ハ・予算編成の時期を前年度内にする

ニ・会員増強について 以上

総伝をいただいてひと言

大船B 森田 岳 鈴

私が吟道の教えを受けてからもう35年にもなります。本当に長い年月でした。そしてその間、次々と許証をいただき、今回は総伝許証を受け、そして又、80才の感謝状までいただき、感謝感激です。年ばかりとって何のお役にも立てず、そして又主人(嶺岳)が病気でたおれたため、皆さんのように活躍できず、申し訳なく思っております。私も老身に鞭打

つてがんばりますので、今後共よろしく御指導の程お願いいたします。

総伝の許証を受けてただ涙

わが庭にあじさい咲きて梅雨最中

山陰・山陽の旅

下山口 網川 晃岳

6月8日午前7時羽田発。広島空港で私達を待ち受けていた観光バスに乗り、一路安芸の宮島厳島神社に到着。海に浮かぶ殿堂は、まるで竜宮城を思わせる美しい建物であった。参拝後、岩国錦帯橋に立ち寄る。橋は五つのアーチを描き、木造の太鼓橋を散策。

バスに乗り秋吉台に到着。あたり一面、白い石灰炭の山で、その下にポツカリ秋芳洞が開いている。入れば天井にも壁にも鍾乳岩が無数に垂れ下っていた。これは石灰岩が長年雨水の溶飾作用を受けて、特有の景観を作ったといわれる。そしてその夜は朝が早かったので露天風呂につきり宴会後早めに床につく。翌二日目は松陰神社に参拝。ガイドさんの説明で、松陰が海外渡航に失敗し、獄中で作った詩

親思ふ心にまさる親ごころ

今日のおとづれ何と聞くらむ

の説明があり、その悲惨な思いが涙を誘った。次に家臣が奉納したという500基の燈灯のある毛利氏墓所東光寺、津和野から出雲大社参拝。そしてその夜は玉造温泉に泊り、島根特有の演芸が披露され、そのあと、カラオケ、ダンスありで盛況でした。

三日目、8時宿を出て宍道湖を眺めながら松江城と鳥取砂丘を巡り、城崎温泉に向う。しばらく走ると、日本海の厳しい自然に彫りあげられた岩礁と、青い海と突き出た半島の緑が調和され、実に見ごたえがあった。そして城崎温泉に到着。名物のカニをたつぷり味わう。ここで指名を受け、松陰の親思ふ：の詩を吟じ感無量。

最後の日は万病に効く温泉、城崎名物外湯めぐり。そして玄武洞、但馬、出石を巡り天橋立を最後に、大阪空港から羽田へ。今回の旅は詩吟との出会いもあり、想像以上に満足しつつ家路についた。

(お詫び)

7月号役員発表の欄に参事秋元梁岳が記載もれになっておりましたのでお詫びします。

今から60年前は… (昭和9年)

(世相) 4月忠犬八子公銅像建立。5月東郷元帥死去88才。6月ヒトラーが大統領に。9月室戸台風。11月大凶作で東北地方農村窮迫。12月丹那トンネル開通。

(歌) 赤城の子守唄。国境の町。急げ幌馬車。谷間のともしび。ダイナ。並木の雨。

(邦画) 月よりの使者。婦系図。一本刀土俵入。(流行) 国防色。開襟シャツ。パーマネント。(没) 直木三十五。竹下夢二。高村光雲。

お若い方には申し訳ないが、夏休みのひととき、ふと、こんな記事をみつけ私達の年代の者には懐しさを感じました。今月は月報もちよつと手抜きをさせていただきます。乞お許しを。

それにしても記録的な暑さにはうんざり。8日は立秋といえどもまだ暑さ真つ盛り。体にくれぐれも気をつけ秋に備えたいものです。

(退会)

- 72 浅沼典岳(桜山A)
- 593 木田栄泉(山ノ根)
- 596 中川中泉(山ノ根)
- 632 小林英泉(一色A)
- 663 占部優美(豆子A)
- 692 大井きよ子(銀詠)
- 693 平井喜美子(銀詠)